

# 審議会等の会議結果報告書

課所名

生涯学習課 図書館

会議名 令和3年度 第1回諏訪市子ども読書活動推進委員会

開催日時 令和4年2月3日(木)

開催場所 書面会議にて開催

出席者  
 委員 竹内委員長、田村副委員長、八代委員、山崎委員、伊東委員、  
 松井委員、加藤委員、飯田委員、増田委員  
 欠席 伊藤委員  
 事務局 小島教育長、細野次長、小林課長、茅野館長、宮坂司書  
 オブザーバー 草間教育委員

資料 第3次諏訪市子ども読書活動推進計画の実施報告と今後の課題

報告・協議事項及び会議結果(要旨)

■報告事項・協議事項：第3次諏訪市子ども読書活動推進計画の実施報告と今後の課題  
 [質疑意見一括]

- ・感染予防のため学校の図書館利用も制限された。収束後を見据え、図書館を児童生徒が利用できる準備を進めていきたい。
- ・「出前講座」では子どもたちが意欲的に取り組み、先生方からも好評。小学校で調べ学習の基礎が学んでいると、中学でも自らの力で調べることができる。
- ・清陵中学1年生への「使い方講座」の実施に感謝。
- ・「みんなで本を読む日」について、中学校では貸出増加には直結していないが活動を継続したい。小学校では定着してきている。今後も呼びかけや感想記入カードを続けたい。
- ・朝読書の時間が減少傾向。また、読書会を行う時間の確保が大変。本年度は特に難しかった。
- ・LLブックコーナーの充実はありがたい。児童生徒にも今後周知していきたい。また、支援の必要な生徒の現状について意見交換(図書館・司書教諭など)を行い何が必要かを共有したい。
- ・諏訪市PTA親子文庫について、学校でもっとPRしたい。
- ・よみきかせ講座について、ボランティア対象(特に学校図書館)に開催して欲しい。
- ・公共図書館と学校図書館が常日頃から密に連携していることが学校司書として心強い。
- ・近年ファーストブックのプレゼント絵本の見直しが行われていなければ見直しを行うと良い。
- ・信州風樹文庫について、もっと多くの子どもの知ってもらえると良いと思う。
- ・おはなしきかんしゃにポップ対象(乳幼児)の親子参加が増え、両方用意をしてその場で読む本を決めている。
- ・授業において図書や情報を活用することができるように、中学生や高校生に対して様々なガイダンスを実施している。
- ・ボランティアのよみきかせが実施できてよかったが、コロナ禍もあり調整が大変だった。
- ・絵本を通じて子どもたちの発達・成長を促していけるよう、各保育園で「絵本」をテーマに研究を進めて今年で2年目になる。来年度も引き続き行っていきたい。
- ・図書館の司書から保育士・保護者に向けてのお話を伺いたい。
- ・「絵本便」が月1回では残念。月2回ぐらいあってもいいのでは。